

「民話 ゆうわ座」は、誰もが知っている日本の民話を題材に、みなさんの思いや考えを自由に語り合う場です。「みやぎ民話の会」が1975年頃から記録してきた、民話語りの映像や音声を見たり聞いたりします。先祖の声に耳をすませ、民話世界に遊び、心ひかれることを語り合ってみませんか。

<https://www.smt.jp/projects/minwa/>

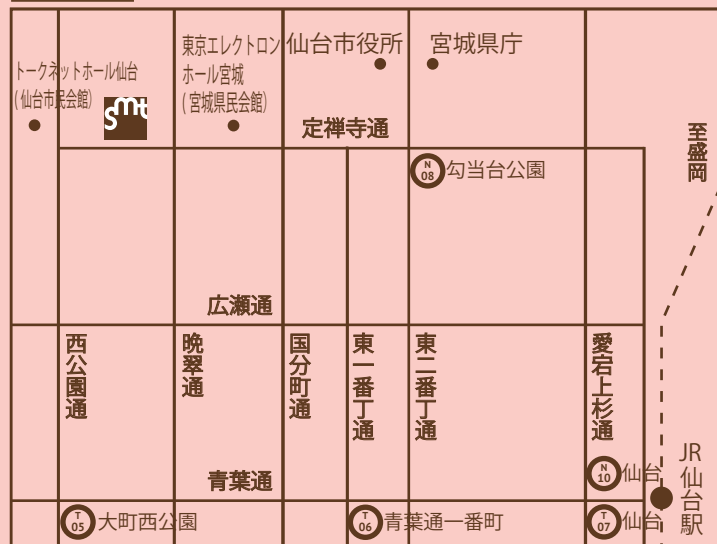
「民話 声の図書室」で行われるさまざまな取り組みや、これまで開催されたイベントのレポートを閲覧できます。

- ◆ お問い合わせ
saras919@soleil.ocn.ne.jp (みやぎ民話の会・小田嶋)
- ◆ 主催
みやぎ民話の会「民話 声の図書室」プロジェクトチーム
せんだいメディアテーク
- ◆ 助成
一般財団法人 地域創造



せんだいメディアテーク

仙台市青葉区春日町 2-1
022-713-4483



この用紙はリサイクルできます

耳の不自由な方のための

手話通訳

要約筆記

つき



- 話に遊び 輪を結び 座に集う -

第七回 いまここにも開いている民話の入口

民話のなかの子どもたち

その「誕生」をめぐる

日本の民話のなかにはたくさんの子どもの登場します。今回は、その子どもたちが、どのようにしてこの世にあらわれたのかを中心に、みなさんとともに考えてみたいと思います。

2019年12月21日〔土〕 13:00-16:00

せんだいメディアテーク・1f オープンスクエア

◎申込不要・参加無料・直接会場へ

※要約筆記とは、話されている内容（音声）を、その場で要点をまとめ、文字にして伝える通訳です。パソコンのキーボードで入力した文字をスクリーンに投影します。



民話のなかの子どもたち ～その「誕生」をめぐる～

前回のゆうわ座では、日本の民話の多くが「子のない老夫婦」から物語が始まることについて考えました。今回は、「民話の中の子ども」が、どのようにしてこの世にあらわれてくるのかを中心に、考えてみたいと思います。民話のなかにはたくさんの子どもたちが登場します。その子どもたちはみな、不思議な形でもたらされます。どのようにして子どもはこの世にあらわれ、成長していくのでしょうか。みなさんと一緒に考えたいと思います。

民話ゆうわ座の流れ

『民話ゆうわ座』について 〈進行〉 小田嶋利江

「こどもの誕生」の民話の語りを聞く

『田螺の息子』 片倉舜さん（宮城県東松島市矢本・大正十三年生まれ）

語り 長須賀直子・島津信子

『一寸坊主』 木村一郎さん（宮城県登米市米山町・明治四十二年生まれ）

語り 寺嶋大輔

（語りはみやぎ民話「民話 声の図書室」プロジェクトメンバーによる）

採訪者がとらえた民話のなかのこどもの誕生 その一

〈話題提供〉 小野和子

みなさんと感想や意見の交換 その一

「こどもの誕生」の民話の映像を観る

『瓜こ姫こ』 佐々木健さん（岩手県遠野市宮守町・昭和十二年生まれ）

採訪者がとらえた民話のなかのこどもの誕生 その二

〈話題提供〉 山田裕子

みなさんと感想や意見の交換 その二

※「民話 声の図書室」とは…

「みやぎ民話の会」が 1975 年頃から記録してきた、宮城県を中心とする民話語りの映像・音声を、せんだいメディアテークと協働し、だれもが活かせる共有財産として、未来へ受け渡していこうとする活動です。これまでに制作した「伝承の語り手」による民話語りの DVD や CD は、せんだいメディアテーク 2 f 映像・音響ライブラリーに配架されています。閲覧・貸出が可能です。また、震災前に聞いた「浜の民話」の紹介、民話について自由に考え語り合う「民話ゆうわ座」の企画運営などを行っています。